

# 国際保健政策人材養成ワーキンググループ報告書のポイント

国際保健政策人材養成 WG

平成28年 5月 12日

## 1. 背景

- 人材ワーキンググループ(WG)では、過去6回の WG 会合を開催し、併せ懇談会構成員他ご関係皆様からのご意見を頂き、全8章より構成される報告書を作成。
- 第4回懇談会(2月18日)における、雇用慣行や人事制度、個人や組織のメンタリティなど、国際保健人材の海外展開を阻むより根本的な課題についての論議をうけ、大学・研究機関関係者を対象に、アンケート調査(「日本の教育・研究機関に勤務する管理者・実務者の国際的組織への派遣促進における課題・解決策に関する調査」)を実施。
- 2016年4月8-13日には懇談会構成員、メンター、アドバイザー、懇談会 WG、人材WGメンバーに回覧。ほぼ同時に厚労省より関係省庁との協議・調整を実施、これまでに頂いたご意見を踏まえて、報告書を修正。

## 2. 報告書の主な変更点(第4回懇談会から)

### (1) 中長期的な対策の提言の追加(資料2:P4)

- 雇用慣行や人事制度、個人や組織のメンタリティなど、国際保健人材の海外展開を阻むより根本的な課題を分析するために実施した大学・研究機関を対象としたアンケート調査結果を踏まえ、中長期的な対策に関する提言を追加

### (2) 課題分析の追加(資料2:P17)

- 国際保健人材の海外展開を阻むより根本的な課題について分析を追加

### (3) 新章(第4章)の追加(資料2:P30)

- 「より根本的な問題への挑戦」について、新章を設けて提案を記載

### (4) 資料の追加 (資料2:P52)

- 教育・研究機関へ実施したアンケート調査について、方法と結果の概要を記載

## 3. 懇談会(5月12日)にお諮りしたい事項

### 報告書内容の確認と実施に向けたアドバイス

## 4. 参考資料

資料1 国際保健に関する懇談会 国際保健政策人材養成 WG 報告書 概要

資料2 同 報告書